

Rotary Club of AMA weekly report.



2024~2025年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーの
マジック



2024-2025年度 R1 会長 ステファニー A. アーチック
第2760地区ガバナー 吉川 公章
会長 後藤 裕一 副会長 板津 和博
幹事 神野 恭寿
例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17Fルビナス
【公共イメージ向上委員会】
委員長 竹田 竜一郎 副委員長 白井 幹裕
委員 黒野 謙太郎・中西 巧・山田 広明

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL(052)451-6617 FAX(052)451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2025年 1月 20日 (晴れ) 第2週 第2494回例会

Song ” それでこそロータリー”

Attendance

会員	63名	欠席	12名	出席率	78.57%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time 後藤裕一 会長



皆さん、こんにちは。本日は年男・年女放談です。酒井会員、武藤会員にお話をお願いしております。酒井君、武藤君、後ほどよろしく願いいたします。

さて、今日1月20日は「玉の輿の日」だそうです。これは1904年1月20日に祇園の芸伎・お雪さんと、アメリカの5代財閥の1つであるモルガン財閥の創始者の甥ジョージ・モルガンが結婚した日であり、これから1月20日が「玉の輿の日」として広く知れ渡ったそうです。お雪は当時京大生の恋人がいて、ジョージ・モルガンの求婚を断るためにあえて4万円（現在の約8億円）で身受けの条件を出したところモルガンがあっさり同意したので、結婚に至ったものです。ちなみに京大生はこの騒動が広まってしまい別

れることになったそうです。その後お雪は日本のシンデレラと呼ばれるようになったそうです。その後は当時の国際情勢からモルガン家とはなじめずパリに滞在中にジョージ・モルガンが亡くなってしまい、帰国後ひっそりと暮らしたようです。京都山科にある折上稲荷神社にお雪の姉が鳥居を寄進して、別名「玉の輿神社」と呼ばれるようになったそうです。この折上稲荷神社は孝明天皇ご即位の時に多くの女官が病気になったので折上稲荷神社がご祈禱したところ、女官の病気が治癒したことからこの神社のご祈禱は折り紙付きと言われる様になった由来の神社です。現在は「女性の成功の神社」「玉の輿神社」として多くの女性が参拝に訪れているそうです。さて、「玉の輿」に乗ったお雪さんも強運の持ち主とも言えると思いますが、人生山あり谷ありとは言いますが運のよい人に6つの特徴があるそうで、①どんなことでも面白い、すなわち発想と視点を変えれば全部面白くなり、②うまくいかない状況を楽しむ、逃げてばかりの人は運にも逃げられてしまいます。③人からのアドバイスを素直に実践する、鬱陶しいアドバイスは絶好

Today	1月27日 (第2495回)
担当	後藤裕一 会長
演題	クラブアッセンブリー 委員会中間報告
Next Week	2月 3日 (第2496回)
担当	稲垣秀樹 プログラム委員長
演題	卓話「日本の国際貢献とエジプト」 JICA専門家 エジプト政府投資促進アドバイザー 村上惣一氏

のチャンスであり、④自分から与える、与えられるのを待たず自分から先に与えて、⑤厄介な人を避けようとし、面倒な人「厄介な人」が運をもたらしてくれる。⑥すぐに決断しすぐに行動する。損得勘定をしていると運は逃げていく。自分は運がいいと思うポジティブ思考で行動してということが運気を上げる一番の方法だそうです。あまロータリークラブの会員の皆さんも、それぞれ良い運勢で歩んでいらっやったと思います。そのよい運を結集してあまロータリークラブの発展に繋がっていきけるようにしてまいります。

Secretary Report

神野恭寿 幹事

- 1 次週1月27日（月）例会はクラブアッセンブリーです。各委員長は中間報告を2分程度で発表をお願いします。ご都合の悪い方は必ず副委員長にご依頼ください。また会報掲載用の原稿を今週金曜までに事務局へ提出してください。



喜寿お祝い 山田尊久君



古希お祝い 家田安啓君、松井英治君、宇津山弘君



還暦祝い 武井 正君、石原宏亮君、中島英之君
谷川浩司君、神谷 智君

ニコボックス

ご投函有り難うございます

後藤裕一 会長

本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお祈りします。

1月1日に木下さんが亡くなりました。ご冥福をお祈りします。

板津和博 副会長

本日、年男・年女放談、酒井君、武藤君、よろしくお祈りいたします。楽しみにしています。

インフルエンザが流行っています。皆様、体調管理には十分お気を付けください。

神野恭寿 幹事

インフルエンザが流行しております。皆様、手洗い・うがいをしっかりと。

西川広樹君

本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしく

- くお願いします。
- 酒井和雄君
84歳のおいぼれの年男放談、よろしくお願ひします。
- 服部竜也君
本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお願ひします。
- 家田安啓君
本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお願ひします。
- 伊藤英毅君
70年続いている伏見稲荷のお参りも無事終わりました。
- 神谷 智君
寒い日が続きます。体調管理を徹底しましょう。
- 北野庸夫君
ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。
- 児玉憲之君
誕生日、若狭塗の箸、有難うございました。親睦活動委員会のセンスが光りますね。
- 黒野晃太郎君
本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお願ひします。
- 水野 眞君
大寒です。暖かくて春が楽しみです。
- 中澤浩一君
本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお願ひします。
- 小倉廣三君
本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお願ひします。
- 武井 正君
映画「はたらく細胞」を観てきました。皆様にもオススメします。
- 田中正博君
本日は年男・年女放談です。酒井君、武藤君、よろしくお願ひします。
- 横井久雄君
庭の梅の蕾がはやふくらんできました。本年もあつくなりそう！



新年明けましておめでとうございます。

「3つの感謝」

1. 40年あまRCに在籍。
2. 50年夫婦健康で
3. 60年生業継続。息子へバトンタッチ。

先祖は三重県長島町の農家で、信長の一向一揆でお寺に頼って美濃路街道の西区八阪町で生まれる。祖先は柄杓職人。現在は狭小間口の3階建てとりフォーム及びCCT加工で大阪万博のリングの柱と床を製作。

「青春の思い出」

1. 高校で試験答案白紙で。大学で良きボスに恵まれて。
2. 3年の時、剣道部でマネージャー。剣道部OB掖済会病院太田先輩。後に上海の研究生の嫁で中国共産党の韓正との出会い。
3. 大竹先輩との出会い。
4. 4年生、体育会の役員。
 - ・七帝戦を総合大会へ。北大のクラーク会館で、7大学が1校3~4名合計20名宿泊。
 - ・ハルピン焼酒。大通り台国のベンチで寝る。
 - ・60年の交際。故人の墓参り。
 - ・4年生9月より応援団設立へ。団員集めのリーダーの指導者。部長を。

合 計 101,000円



あまロータリーには45歳で入会。今年27年目。
女房と結婚出来て幸せ。

1. 仕事

2代目として苦労している。小学校5年生で跡継ぎになることを決めた。

2. 音楽

大学でギターを買ってもらった。テープレコーダーにふきこみ聞いた。最初はばらばらだった歌と音楽が徐々にまとまってきた。結婚相手はピアノが弾ける女性を望んだ。

金城学院グリークラブでピアノ演奏していた奥様とご縁があった。

披露宴でギターとピアノ演奏をした。

ロータリーの例会（鈴木正徳会長）においても夫婦で演奏した。

3. スポーツ

野球部に所属していたが体操部が変わった。高校・大学はゴルフに熱中した。卒業後クラブ代表のインター選手として10年間。一度インター選手を外れるが、クラブチャンピオンを取り再びインター選手として復帰。クラブチャンピオン3回（六石1回・涼仙2回）

「米山学友が日本で歩むキャリアを共有」

11月30日、国際ロータリー第2580 地区米山学友会が大正記念館にて、第2回目となる「キャリア共有交流会」を開催し、米山学友27人、米山奨学生16人を含む60人が参加しました。この交流会は、米山奨学生・学友たちが日本で就職や転職、起業といったキャリアの選択を行う際、同じ境遇にある米山学友たちが自らの経験を共有するという

目的から、2023年12月に第1回目の交流会を開催。就職・転職・起業・資格取得などに重点を置き、参加者から好評を博しました。今回の第2回は、韓国、ベトナム、中国、カンボジアなどの学友たちがキャリア紹介を行ったほか、学友の発表後に「若い学友がどう日本社会へ溶け込むか」をテーマにグループディスカッションを実施。参加者からは、「日本社会に溶け込むには、まず自身の努力が不可欠」「周囲の社会・日本人を理解しようとする心構え、楽観的な気持ちが大切」など、さまざまな声が上がりました。



「がん治療を進歩させる」18年ぶりの卓話

12月12日、イラン出身の米山学友、ロバベラヒミさん（2005-06／吹田RC）が18年ぶりに世話クラブを訪問し、卓話を行いました。現在、アメリカのメリーランド大学医学部放射線腫瘍学科の准教授として勤務するラヒミさん。大阪大学との共同研究のための来日に合わせ、例会への出席が実現しました。今回は、その卓話の一部をご紹介します。

【ラヒミさんの卓話から抜粋】

本日、例会に出席できることを大変光栄に思います。私はメリーランド大学医学部放射線腫瘍学科の准教授として、また、誇り高き米国民として皆さまの前に立っています。私の研究テーマは放射線腫瘍学における量子コンピューティングで、がん治療に画期的な進歩をもたらすと信じています。12月に日本学術振興会のブリッジ・プログラムを通じて来日し、大阪大学と共同研究を行っています。この研究は、革新的な科学によってがん治療を進歩させるエキサイティングな一歩です。私は、科学に有意義な貢献をし、がん患者の生活を向上させることを約束します。約18年前、私が大阪大学の博士課程に在籍していた頃、皆さまからいただいた温かいご支援は、私の人生とキャリアに大きな影響を与えました。ロータリー米山記念奨学金をはじめとするさまざまな支援によって、今があります。皆さまへの感謝を忘れず、ここで学んだ優しさと献身の精神を、日々の仕事に生かしていくことを誓います。本日、このような機会を与えていただき、心から感謝申し上げます。

ハイライト米山298号より抜粋